

大阪市大に五代友厚像 除幕式にフジオカさん

16.3.20

朝日新聞朝刊 39面

青鉛筆

▽NHK朝ドラ
「あさが来た」で
人気の明治の実業

家、五代友厚の銅
像の除幕式が19日、大阪市

立大であった。演じたディー
ン・フジオカさんも駆け
つけた。

▽大阪の商工業の近代化
に尽力した五代は、市立大
の前身、大阪商業講習所の
創設者の一人。今年が生誕
180年に当たることか
ら、銅像の設置が決まつ
た。

▽ドラマで「くなると、
別れを惜しむファンの間で
は「五代ロス」という言葉
も生まれた。でも、「ここ
なら、五代さんにいつでも
会えます」(市立大の同窓
会長)。

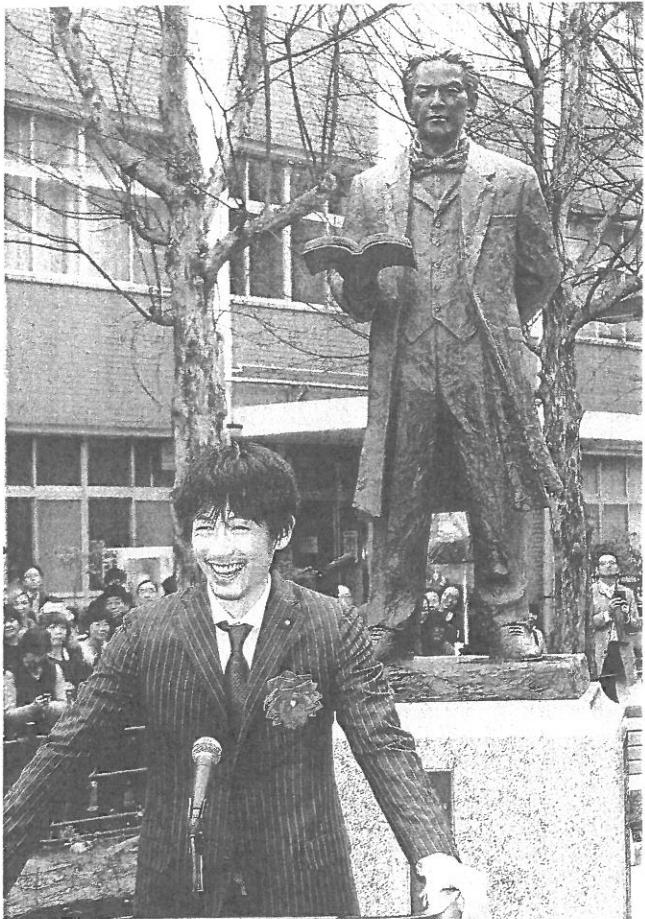


NHK連続テレビ小説「あさが来た」で脚光を浴びた明治の実業家五代友厚の銅像除幕式が19日、大阪市立大

(同市住吉区)であつた。役を演じた俳優ディーン・フジオカさんも登場し、「五代さん

大阪商業講習所を創設するなど、関西の経済発展に貢献。今春の生じて」と祝辞を述べた。

五代は同大学前身の大谷同窓会が準備を進めるため、卒業生から約5千万円の寄付が集まっていた。



五代友厚の銅像除幕式で祝辞を述べるディーン・フジオカさん=19日午後、大阪市

像は台座を含めて高さ約3・4メートル。「勉学に励み、海外に広く目を向けてほしい」との思いを込め、右手に本を持ち、視線は遠方を見つめている。元学長の児玉隆夫同窓会長(75)は「五代の精神が末永く人々の心に残ってほしい」と笑顔で話した。

16.3.20

大阪日日新聞 21面

16.3.20

読売新聞

朝刊

34面



五代さまと 五代さま

大阪市立大の前身「大阪商業講習所」開設に関わり、大阪経済の発展に尽力した五代友厚（1836～85年）の銅像が同大杉本キャンパス（大阪市住吉区）に完成し、19日、除幕式があった。同大同窓会の呼びかけを受けて、NHK連続テレビ小説「あさが来た」で五代を演じた俳優ディーン・フジオカさん=写真、右から2人目=も参加、功績をともに

たたえた。

銅像は高さ約3.4メートル。同窓会が今春の生誕180周年に合わせ、2014年から計画。書物を右手に、遠く海外へ視線を送るポーズにした。碑文やベンチなども含め事業費約3000万円は1000人を超す卒業生らの寄付でまかなかった。

式には約500人が出席。ディーンさんは五代の銅像の前でしばらく黙って立った後、「対面できて感無量です。若い世代の人たちにも銅像と向き合いながら、五代が伝えようとした思いを感じてほしい」と語った。

16.3.20

産経新聞

朝刊

27面

NHK連続テレビ小説「あさが来た」で脚光を浴びた大阪商工会議所の初代会頭、五代友厚の銅像が完成し、19日、大阪市住吉区の大阪市立大杉本キャンパスで除幕式が行われた。式にはドラマで五代役を演じた俳優、ディーン・フジオカさんがサプライズで姿を見せ、約500人の観衆がわざわざ集った。

あいさつに立ったディーンさんは「また五代さんとこうやって向き合えて感無量です。五代さんのようにチャレンジ精神を持って世の中の荒波に飛び込んで」と熱いメッセージを送った

写真。完成した銅像は、高さ約3・4メートル。右手に書物を持ち、遠い海外を見つめている姿をイメージした

大阪市大で五代友厚銅像 除幕式 「五代さま」サプライズ登場



■ 大阪市大で五代像除幕

NHK連続テレビ小説「あさが来た」で注目された明治の実業家、五代友厚の銅像の除幕式が19日、大阪市立大杉本キャンパス（大阪市住吉区）であった。五代を演じた俳優のディーン・フジオカさんも出席し、「若い人が銅像と向き合い、その精神を学んで、勇気を持つて、世の中の荒波に挑んでいいってほしい」と祝辞を述べた（写真）。

16.3.20

毎日新聞

朝刊

30面

除幕式には、卒業生や在学生ら約500人が集まつた。銅像は台座を含めて高さ約3・4メートル。右

手に本を持ち、進取の精神でグローバル感覚を身につけるよう、学生に語りかけているという。

